

よろず相談・汐入診療所待合室だより

よ・ろ・し・お

2020年7月号 (Vol. 7)

発行：汐入診療所 荒川区南千住南千住8-10-3-101 TEL 03-3807-2302



健康診断のすすめ：今年は早めに健診を！

7月から荒川区の健康診断が始まります。6月末に「健康診査のお知らせ」と記載された荒川区保健所からの黄緑色の封筒が届いた方が区の健診の対象者です（荒川区国民健康保険加入者や後期高齢者医療制度に加入している荒川区民の方が対象になります。）健診は今年も7月1日～11月30日の間に受けることが可能ですが、今年は早期の受診をおすすめしています。毎年11月頃に健診を駆け込みで受ける方が多いですが、10月以降はインフルエンザワクチン接種も始まり、待合室が混み合うことが多くなります。また今年は新型コロナウイルスが冬季に流行する可能性が否定できず、11月頃の医療提供体制がどうなっているか予測できない側面があります。確実に健診を受けて健康状態を確認するためにも、今年は夏のうちに健診を受けることを意識してみてください。

区の健康診断は黄緑色の封筒を持参すればいつでも予約なしでうけることができます。新型コロナウイルスが心配で混んでいない時に受けたいと言う方は、電話等で事前に御相談下さい。



◇健康診断に合わせて行うおすすめの検査◇

健康診断にあわせて裏面の検査をおすすめしています。健康診断時に合わせて行うと、1回の血液や尿で検査ができます。（何回も血液や尿の検査をせずに検査できます。）保険適応の費用負担は発生しますが、希望する項目があれば医師にその旨を伝えてください

一日食塩摂取量（費用目安：1割負担166円、3割負担498円）



対象者⇒血圧が高い方や一日の塩分摂取量が気になる方

自身の1日の塩分摂取量の目安が分かる尿検査です。塩分の摂り過ぎは血圧に影響します。どの位の塩分を摂っているか自分で知ることで、食生活を見直す機会になります。

高感度PSA(前立腺がん)（費用目安：1割負担271円、3割負担813円）

対象者⇒尿のでづらい感じのある男性、前立腺がんが心配な男性



前立腺がんの有無を調べられる血液検査です。一部自治体や人間ドック等では「前立腺がん検診」という名目で行われています。前立腺がんの発見ができる反面、生死に影響しない微小ながんやがんでない病変でも高値となることがあり、結果によっては不安を強くしてしまうことになる場合もあります。（高値の場合は、泌尿器科へ紹介となります。）排尿に関する症状がある男性に対しては、検査がすすめられています。

ビタミンD（費用目安：1割負担261円、3割負担783円）

対象者⇒骨粗鬆症の診断を受けた方

血液中のビタミンD濃度が少ないと転倒の危険が高くなると言われています。骨粗鬆症の方はビタミンD濃度を調べる血液検査が受けられます。（詳細はよろしお6月号を参照。）



アレルギー検査（費用目安：1割負担980-1530円、3割負担2960-4590円）

対象者⇒食べ物や植物・動物等のアレルギーを調べたい方

鼻炎や花粉症・蕁麻疹等がある方はこの機会にアレルギー検査はいかがでしょうか？



食べ物や植物・動物・ハウスダスト等、希望や症状に応じたアレルギーの血液検査を行えます。

※新型コロナウイルス感染予防のため、発熱等がある方の送迎はお断りさせて頂いております。また診療所来院時の手洗い、および診療所内でのマスク着用をお願いしています。診療所での院内感染予防のため、御了承のほどよろしくお願い致します。

よろず相談・汐入診療所待合室だより「よ・ろ・し・お」バックナンバー

- 2020年1月号 「おとなの皆様へ：風しん抗体価検査のすすめ」
- 2020年2月号 「40歳以上の皆様へ：大腸がん検診のすすめ」 ※バックナンバーを希望する方は受付まで
- 2020年3・4・5月号 「新型コロナウイルスについて」
- 2020年6月号 「骨密度月間：骨折と転倒を予防するために！」